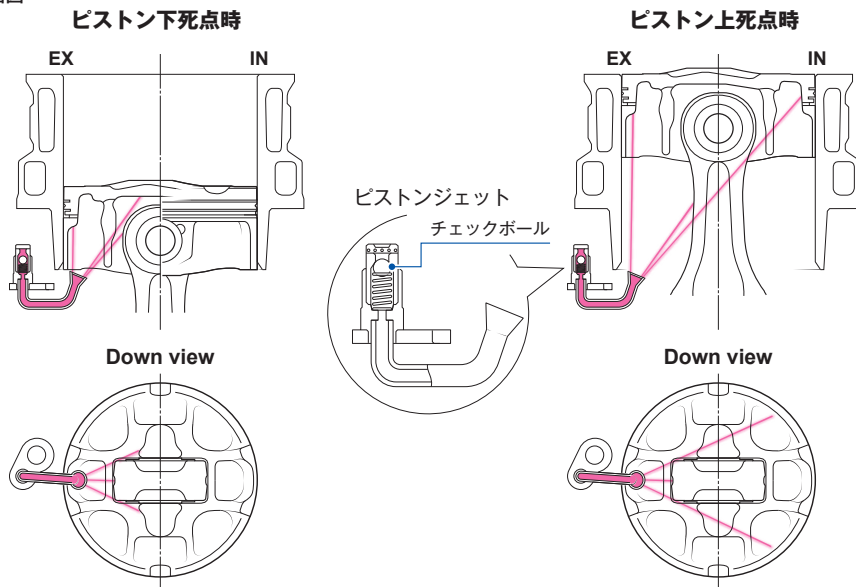


●フリクション低減(3)

○ピストンジェット

高回転化にともなうピストン温度上昇に対応し、冷却用オイルを複数方向に噴射する多点式ピストンジェットを採用。ピストンの冷却が不要なエンジン低回転時には、ピストンジェットに内蔵されたチェックボールがオイル通路を遮断することで油圧損失を抑え、フリクション低減を図りました。

■ピストンジェット断面図



●吸排気効率向上

○IN側バルブ挟み角狭角化

IN側のバルブ挟み角は、従来のCBR1000RR SP/CBR1000RRの11°から9°に変更。より狭角化を図ることで吸気ポート内の通気効率を約2%高め、高出力化に寄与しています。またこれにより、燃焼室の表面積低減による燃焼効率の向上も図っています。

■シリンダーヘッド断面図

